

平成29年

11月

No.122

# 地域医療連携室だより



Izumi Municipal Hospital  
和泉市立病院

発行/和泉市立病院 地域医療連携室 (毎月1回発行)

電話/直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331

FAX/直通 0725-41-2513

## 皮膚科からのご案内

平素からお世話になり大変ありがとうございます。皮膚科では2015年4月から常勤医が2名となり、毎日の外来診察だけではなく、皮膚疾患の入院加療も行えるようになりました。おかげさまで、2015年の皮膚科入院患者数は68人でしたが、2016年は108人まで増加しました。内訳としては、蜂窩織炎や犬猫咬傷を含む細菌感染や帯状疱疹、薬疹、蕁麻疹などの急性皮膚疾患が約5割、手術治療目的の皮膚腫瘍が約3割、あとは褥瘡を含む皮膚潰瘍や水疱性類天疱瘡などの難治性慢性皮膚疾患でした。

緊急入院で多いのが蜂窩織炎などの細菌感染症です。たいていは抗生剤内服や外来通院点滴で改善しますが、前触れなく急速に進行し、38度から40度の高熱や血圧低下など全身状態が悪化する症例もあります。緊急採血で重度の糖尿病や肝臓・腎臓障害などの基礎疾患の有無を確認します。蜂窩織炎では、局所の細菌培養による起菌菌の同定は非常に困難であるため、血液培養も2セット行います。重症の場合、画像検査も同時に行い壊死性筋膜炎、ガス壊疽のみならず皮下膿瘍の有無など緊急手術が必要かどうか総合的に評価します。

偽痛風や好酸球性蜂巣炎、鬱滞性皮膚炎なども蜂窩織炎によく似た症状を呈するため感染症以外の疾患にも注意が必要となります。

外来診療では、アレルギーを含めた皮膚疾患の診断・原因検索も積極的に行っております。ステロイド外用や保湿剤で適切に治療しているにもかかわらず改善しない難治性の湿疹では、意外なアレルゲンが隠れている場合があります。パッチテスト、プリックテストなどを駆使して、原因となるアレルゲンの特定を行い、アレルゲン除去などの生活指導を行います。また、疥癬や紅斑期の水疱性類天疱瘡、皮膚筋炎など内臓悪性腫瘍のデルマドローム(内臓疾患の存在を示す皮膚のサイン)の可能性もあるため、ヒゼンダニの顕微鏡検査、皮膚生検、採血やCTなどの全身検索を行います。

来年度新病院に移転するにあたり、和泉市の地域医療に貢献するため、皮膚科の診療レベル向上に努力していきたいと思っております。些細なことでもかまいませんので、お困りの症例がありましたら、ご紹介いただくと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

皮膚科 部長 ひら た  
平 田 ちか  
央

### 病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に務めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。



## 休診のお知らせ

整形外科 11月 7日(火) 柴田雄輝医師 休診

耳鼻咽喉科 11月24日(金) 阪本浩一医師 午後休診

皮膚科 11月 7日(火)・8(水)・9(木)・10(金)

林恵理子医師 休診

泌尿器科 11月16日(木)・20(月)・27(月)・28(火)・29日(水)・30(木)

林 泰司医師 休診

呼吸器内科 11月27日(月) 小島和也医師 午前休診



## ご紹介 新任医師

### 整形外科



え かわ たく や  
江川 卓 弥

はじめまして。4月より和泉市立病院整形外科に赴任しました江川卓弥と申します。

これまで大阪市立大学医学部整形外科教室の関連病院にて臨床経験を積んで参りました。これまで主に上肢・下肢の外傷疾患や関節外科、脊椎外科に携わってきました。当院でも主にこのような分野で診療させていただきますので、何でもお気軽にご相談ください。少しでも地域の医療に貢献できるよう病院スタッフとともに頑張りたいと思いますので、宜しく願いいたします。



### 整形外科



し ば た ゆう き  
柴田 雄 輝

はじめまして。4月より整形外科医として赴任いたしました柴田雄輝と申します。医師としては5年目になり、日々の診療と治療を行っております。診療に関してはわかりやすい説明を行い納得して診察室を後にしていただけるよう、治療に関しては患者様の意見を尊重し一番よい選択肢を患者様と共に選べるように心がけております。

毎週、金曜日の午前中に外来をしておりますので、これをお読みになっている方で整形疾患の症状でお困りの方がいらっしゃったら来院して頂くとお手伝いできる事があると思いますので是非とも御来院ください。何卒よろしく願いいたします。

### 整形外科



な が わ す な お  
中 川 淳 生

初めまして。4月より勤務しております中川淳生と申します。平成27年に信州大学を卒業し、2年間の研修を経て4月からこちらへ着任しました。

整形外科で扱う疾患は、肩、腰、膝の痛み、骨折、悪性・良性疾患など多岐に渡り、現代の超高齢社会において、その重要性は益々高まってきていると感じております。

まだまだ未熟者ですが、日々研鑽を積み、少しでも和泉市の医療に貢献できるよう努力して参りますので、何卒よろしく願いいたします。

